

視覚障がい者の方及び、字の読みにくい方は、
どなたかに読んでもらって下さい。

議会での質問は文書にし、議会事務局の方が
代読して下さっています。



<http://www.senhajime.jp/>

鎌倉市議会議員

せん

はじめ

千

一

■鎌倉市扇ガ谷在住 ■鎌倉市議会議員5選 ■神奈川大学経済学科卒業

全身に強いアテトーゼ(不随意運動・凝縮)を持った出生時からの重度の脳性麻痺により、手足、言語に障害を持つ。聞き取りにくい言葉を話す、聞き手が慎重に聞くまたは、慣れてくればある程度わかる話し方である。「横浜市脳性麻痺者協会」副会長をつとめた。障害者の「グループホーム」の運営に携わってきた。鎌倉の介護・福祉・バリアフリー充実、前進のために只今、奮闘中!!



「重度訪問介護について」

神奈川県では飯野県議が9月の神奈川県議会定例会で、重度訪問介護をはじめ訪問系サービスについて神奈川県と国との関係を、県内の市町村のことを調べて質問して下さりました。その結果、やっと黒岩知事はわかって下さったようです。

重度訪問介護及び訪問系サービスについては神奈川県も国の制度を活用できればと考えていると思います。

私は国に対して重度訪問介護などのサービスを経済活動や学校生活などでも使えるようにすること及び、重度訪問介護の単価を上げる法的な整備が必要だと思っています。

「選挙制度について」

選挙というのは、民主主義の根幹であります。現に日本国憲法の前文に「日本国民は正当に選挙された国会における代表者を通じ、行動し…」とあります。

選挙を主体的に棄権する方以外は、18歳以上の方なら誰でも投票できるはずですが。しかし選挙が行われ、投票しようにも、けがや病気、障がいなどにより投票所に行けない方は、現状では投票をあきらめざるを得ません。

投票所に行けない方への対策として、郵便投票もありますが、そのためには「高齢者だと要介護5」「障がい者だと1級の身体障がい者」または「特別な障がいのある方」に限られます。その一方で海外在住邦人さらに船員の方も不在者投票制度を使って投票できます。しかし近くに投票所があるのに、あきらめざるを得ないのはおかしいと思います。

実は1948年に改正衆議院議員選挙法により、けが・病気・障がいといった理由、さらに妊娠・出産で投票所に行くのが困難な方には、医師の証明書があれば郵便投票が認められていたそうです。

地方選挙についてもすでに1947年に郵便による投票の制度があったそうです。

しかし、1951年の統一地方選挙の際、不正が続出したため、翌年に廃止されてしまったそうです。やはり不正の罰則を強化してでも医師の証明書があれば投票できるようにして欲しいものです。



「鎌倉市内の公衆トイレについて」

オリンピック・パラリンピックも近いというのに、鎌倉駅西口にはいまだに公衆トイレがありません。

何度も鎌倉市に要望したのですが、作ってくれそうにもありません。鎌倉市民の皆様及び来訪者の方々にもご不便をおかけし、大変申し訳なく思っております。何とかしなくてはなりません。鎌倉市ではトイレを貸してくださる協力店を募ると言っていますが、鎌倉駅西口付近にはそのようなお店を見ることができるのでしょうか。



千一が押し進めていきたい事

1. 高齢の方も障がいのある方も、住みよい地域社会をつくります。
2. 誰もが円滑に移動しやすい道路・交通機関・バリアフリートイレの充実を進めます。
3. 介護を受ける方、する方の条件が良くなるように医療保険や所得保障の充実を努めます。
4. 災害時、自力で避難できない方の援護をしっかりと確立します。
5. 通学路での児童の安全確保に努めます。
6. 市内の小中学校のエレベーターや多目的トイレの推進をします。
7. 子どもの頃から外見・考えの違いを認めあい、いじめのない学校生活・社会生活になるよう努めます。
8. 犬や猫の殺処分をなくします。
9. 障がいのある方、高齢の方、ケガの方等の投票ができるように、また、選挙に立候補しやすいように努めます。

何でも相談して
いただければ
うれしいです

住所・氏名・電話番号を
言ったうえで連絡して下さい。



私も応援します!!

中田 光彦

社会福祉士、介護福祉士、「千一と介護・福祉・バリアフリーを考える会」代表委員の一人

海老名 健太郎

松下政経塾第22期生、「千一と介護・福祉・バリアフリーを考える会」代表委員の一人

小木 和孝

医学博士、財団法人労働科学研究所・元ILO労働条件環境局長、「千一と介護・福祉・バリアフリーを考える会」代表委員の一人

小木 節子

鎌倉バリアフリー研究会 会員、「千一と介護・福祉・バリアフリーを考える会」代表委員の一人

山口 道孝

東ティモール医療友の会・副理事長、「千一と介護・福祉・バリアフリーを考える会」会員

水澤 伸夫

戸板女子短期大学 非常勤講師
元十文字学園女子大学 人間福祉学科 非常勤講師
東京都立看護専門学校 非常勤講師
裏千家 茶道教室 鎌倉佐助「知足庵」主

堀野 定雄

神奈川大学工学研究所
人間工学 客員研究員

飯野 まさたけ

神奈川県議会議員

早稲田 ゆき

衆議院議員



着実に一つ一つの事をやっていきます!

鎌倉市議会議員

せん 一 はじめ

〈連絡先〉

〒248-0011 鎌倉市扇ガ谷 4-27-7

TEL.0467-61-2031

FAX.0467-61-2032

E-mail senhaji@jcom.zaq.ne.jp